

令和6年度 理事会 議事録

- 開催日時：令和7年9月27日(土) 17:00～18:40
- 開催場所：ネストホテル松山
- 開催方法：会場、ZOOM ミーティング 併用
- 出席者：別紙
- 議事録署名人：唐渡 有 理事、小笠原 憲一 理事
- 議事録作成者：森元 志郎 事務局長

〈 議事進行 司会：筆頭副会長 〉

1. 開会挨拶 (同窓会会長)

- ・本日は令和6年度理事会ということで、皆様それぞれお忙しい中、この様に多くの方にお集まりいただきました。ありがとうございます。今日は、各地区・支部代表者の皆様にも、会場や Web でご参加いただいております。後ほど、各地区・支部の現状や今年度の事業、会計のご報告もしていただけることになっております。また、各委員会の現状、及び今後の展開についてもご報告させていただく予定になっております。議事、内容等沢山ございますので、スムーズな進行にご協力いただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

2. 議長指名

(司会：筆頭副会長)

- ・議長指名に移らせていただきます。定例では、同窓会会長が議長を務められるということになっております。会長、よろしくお願いいたします。

(議長：同窓会会長)

- ・只今、議長にご指名いただきましたので、次第に基づいて進めてまいりたいと思います。本日は審議事項が1項目、それから報告事項が5項目、そして、その他ということになっております。現状の中でその他の議案等、ございますか。今、特にない様でしたら、後ほどお願いいたします。

3. 審議事項

(1) 同窓会会長交代について

(同窓会会長)

- ・それでは、最初の審議事項(1) 同窓会会長交代について ということで、私の方からご説明をさせていただきたいと思います。
まず、同窓会会長の任期の件です。本会の規程では「会長の任期は、選任後5年以内に

終了する事業年度のうちの最終のものに関する定時総会終了時まで」と定められ、理事会承認により一定期間の延長が可能とされています。私は2017年の10月に前会長の相談役から引き継ぎ、3年前の2022年10月が本来の期限でしたが、ちょうど翌年に学園の創立70周年を控え、その準備を現体制で行ってきた経緯から任期の1年延長を行いました。また、この間3年以上に渡りコロナ禍で十分な活動が出来なかったこともあり、一部の方から更なる延長を行うことの申し入れを頂き、内部で協議をした結果、延長し継続してきて今日に至っております。現在2期目の3年目で、規程上はあと2年の任期を残しておりますが、このたび後任体制が整ったことを受けて、今期をもって次期体制へバトンをお渡しする決断をいたしました。

私は、8年前、前会長から次期会長ということでお話をいただいた経緯がございます。ここで一言、前々会長、前会長に深く敬意を表したいと思います。お二人は卓越したリーダーシップと行動力で、会全体を力強く牽引されました。その様なお二人の活動を見るにつけ、私はとても同じスタイルで牽引する資質には及ばず、何度も固辞させていただきましたが、同期の仲間から「一緒に力になるから」という言葉を貰い集団体制でやればなんとか出来るかもということで引き受けさせていただきました。就任当初から同窓会自体も大きくなり、活動も拡大していく中で「チームで運営する集団体制」を軸にすると決め、その前提となるルールと基盤の整備に重点を置いてまいりました。その結果、当初掲げた重点構想についてはおおむね形となりました。具体例といたしましては、「70周年の校舎新築に関する寄付集め」「創立70周年記念事業」を、会員・母校・関係者の皆さまとともに無事完遂いたしました。そして「諸規程の整備（旅費規程・慶弔規程・各支部支援規程・学校支援規程等）」により、運営の透明性・公平性・継続性を強化してまいりました。また従来名簿の廃止後に停滞していた情報基盤を刷新し「同窓会会員データベース」を構築することで、連絡網・支部連携・動員の基礎を再興してきております。これらについては、当初掲げた重点構想は概ね形になったと考えております。これらは集団体制だからこそ成しえた成果であり、とりわけ筆頭副会長、事務局長の献身と実行力があって初めてここまで到達できました。お二人をはじめ、理事・監事・各委員会、各支部長・事務局の皆さまのご尽力に、改めて心から御礼申し上げます。

後継体制については、次期会長候補として23期副会長さんに内諾をいただいております。後任候補については、3年前は全国組織でのご公務のため、調整が難しい状況でしたが、今般、受任可能とのご返答を賜っております。この件につきましては、正副会長会、相談役の皆様と協議の上、皆様の総意として、先般、常任理事会に諮らせていただき、常任理事会のご承認をいただいたところでございます。本日ここに、上程させていただきたいと思います。今後の移行スケジュールといたしましては、

- ・本日、9月27日「理事会」にて、次期会長等の正式上程の後、皆様にお諮りを申し上げます。
- ・ご承認をいただける様でしたら、来月10月18日の定時「同窓会総会」において、規程に則り、会長交代・新執行部の報告をいたします。
- ・今後は、現状の執行部につきましてもスムーズな移行とそれから新しい体制の支援ということで、全面的に協力して参りたい、そういう所存でございます。

最後に、前々会長、そして前会長に私どもの同窓会の運営に対し、色々な形で支えて下さったことを、改めてお礼申し上げます。

新しい体制の元、母校と会員のための同窓会をさらに前に進めるべく、引き続きのご支援、ご協力を心よりお願い申し上げたいと思います。

会長退任につきまして、ご審議をさせていただきたいと思います。以上が私の上程案の説明でございました。

この件につきまして、皆様からご質問、ご意見がございましたらお願いいたします。

→ ご質問、ご意見は無し

それでは、ご承認いただいたということで、来月の同窓会総会において、報告させていただきます。

それから、会長交代についてということで、次期会長候補についてお諮りしたいと思います。

次期会長候補は、長年同窓会の運営に色々な形で関わってきていただき、特に会計担当として財務について詳しく、また同窓会の内部の改革について大変大きな力を発揮していただいたところでございます。非常に緻密な計画と堅実な対応で、今後の会長候補としては最適と考え、先ほど申しました様に前回の常任理事会に上程させていただきましたところ、意義なしということで、全員賛同のもとで承認をいただきました。

本日は、この次期会長候補について、皆様にお諮りをしたいと思います。

何かご意見はございますか。

→ 異議なし

次期会長として、承認されました。

それでは、次期会長として、一言、ご挨拶をいただきます。

尚、先程も申しましたように私自身の会長任期は、10月の同窓会総会までということになっておりますので、総会から新しい会長になります。どうぞ宜しくお願いいたします。

(次期会長)

・皆さん、こんにちは。

一番最初は、前々会長の時代に声掛けいただいて同窓会の役員になりました。

その後、前会長の時には会計監事を、現会長になられてからは、会計担当副会長として関わらせていただいております。現会長の体制は、19期の先輩達がチームでしっかり運営されてきて、地区・支部の整備ということから会員データベースなど、ここ数年で見ると、色々な体制が整備されてきていると思います。私は、力不足で、なかなか同期からも応援してもらえないところもありますが、今の執行部の体制をなるべく引き継いで、現在整備されつつある体制を維持、拡大していく、同窓生と学校の間を繋ぐ（繋がる）ということで、何とか取り組んでいきたいと思います。

私も娘が二人、愛光の卒業生ですが、まだ一人は会員データベースの登録がまだのようです。このようなこともあり、まだまだ会員データベースの登録者も増やしていきたいと思いますし、会費納入者を増強していき、お金目的ではなくて、皆さんが納入していただいた会費を同窓生のために使っていくことを目的として、事業の活性化という形で取り組んでいきたいと思っておりますので、宜しくお願いしたいと思います。

どうぞ宜しくお願いいたします。

4. 報告事項

(1) 事業報告

(筆頭副会長)

- ・(資料：4-(1) 2025-本部事業報告)に沿って、令和6年9月1日から令和7年8月31日までの事業報告の説明を行いました。
- ・次に令和6年9月1日から令和7年9月現在までに亡くなられた旧教職員7名、卒業生51名について説明しました。それぞれの読み上げは、「同窓会総会」にて行い、物故者のご冥福をお祈りしたいと思います。本日は資料をご覧ください。
- ・最後にこの一年の間に各期理事等の変更がございました。資料に記載しております。

(2) 決算報告

(会計担当副会長)

- ・常任理事会では、承認していただいておりますが、
(資料：4-(2) 2025-決算書監査印有)に沿って説明しました。

(3) 監査報告

(監事)

- ・9月4日に愛光学園本校一階会議室にて、他監事と共に令和6年9月1日から令和7年8月31日までの会計監査を実施いたしました。
その結果、業務執行、収支決算及び財産の状態について、適正且つ妥当であると認められました。以上、ご報告申し上げます。

(議長)

- ・只今、事業報告、会計報告、監査報告をさせていただきました。この3項目につきまして、ご質問等ございますか。
→ 特に無し

(4) 地区支部報告

① 北海道地区

(北海道地区代表) 資料に沿って、事業報告、会計報告を行いました。

② 東北地区

(東北地区幹事) 資料に沿って、事業報告、会計報告を行いました。

③ 関東地区

(関東地区代表) 資料に沿って、事業報告、会計報告を行いました。

④ 中部地区

(中部地区代表) 資料に沿って、事業報告、会計報告を Web で行いました。

⑤ 京滋の会

(京滋の会代表) 資料に沿って、事業報告、会計報告を Web で行いました。

⑥ 関西支部

(関西支部会長) 資料に沿って、事業報告、会計報告を Web で行いました。

- ・会計につきまして、コロナ禍で蓄積された金額がありますので、総会懇親会費、忘年会の補助として支出しております。

⑦ 中国地方支部

(中国地方支部幹事) 資料に沿って、事業報告、会計報告を Web で行いました。

⑧ 九州地区

(九州地区幹事) 資料に沿って、事業報告、会計報告を Web で行いました。

⑨ 沖縄支部

(沖縄支部会長) 資料に沿って、事業報告、会計報告を Web で行いました。

* 令和 6 年度 愛光学園同窓会 沖縄支部 事業報告

1 ページ目、本文一番下の

○Gift for you ピアノと歌のコンサートへの参加・懇親会の開催

※愛光学園同窓生 中村伸氏・木原理奈氏が出演、その後懇親会を開催。

の木原理菜様のお名前の漢字が間違えておりました。修正させていただきます。

(5) 各委員会報告

① 会員データベース委員会 (担当特命副会長)

・[資料：会員データベース事業について] に沿って説明します。

* 9 月 26 日現在、総数は、11,356 名です。

(この総数は、当初案内を郵送した人+67 期生－削除依頼者+その後の希望者です)

アカウント登録者 : 2,029 名 (17.9%) (アカウントの本登録をした人)

プロフィール登録済 : 1,711 名 (15.1%) (実際に自分のデータを登録した人)

* 67 期生について

・7 月下旬に案内文書を送付しました。

・257 名中、アカウント登録 41 名 (16.0%)、プロフィール登録 32 名 (12.5%)

* 取り組み履歴を説明しました。

・案内動画を作成しました。

・案内カードを作成して、事ある毎に配っております。

* 登録状況について、4 つのグラフについて説明しました。

・月を上旬、中旬、下旬に分けて各期毎のアカウント登録件数推移グラフ

今年 6 月から 7 月にかけては、各地区支部の総会があり、そこで紹介、案内をしました。

・同じく、月を上旬、中旬、下旬に分けての検索件数推移のグラフ

・期別のアカウント登録件数グラフ

・期別のプロフィール登録件数・登録率グラフ

② 事業委員会 (事業委員会委員長)

* いよいよ今年も同窓会総会が近づいてきました。皆さんご存知かと思いますが、各期理事の皆様には「同窓会総会・講演会・懇親会 出席予定者連絡のお願い」文書と共に県内在住の同期の方々の名簿を同封しております。また、「同窓会だより」に同窓会総会の案内を載せておりますが、各同窓生のお手元に届くのは、10 月に入ってからになるということです。同窓会総会の開催日が 10 月 18 日ですので、日にちがありません。暫定的に申し込み締切日を 10 月 10 日にしておるのですが、それでもホテルとのやり取りも 1 週間しかございません。締切厳守でお願いいたします。

* また、会費につきまして、今年に限っては昨年に予約申し込みをしていたため、何とか 7,000 円でホテル側にも了承いただきましたが、今年からは、既に 8,000 円以上ということになっております、来年以降の会費は 8,000 円になります。

* 他の地区・支部同窓会同様、学生・大学生の会費は、無料にいたしますが、料理

等、人数申込は必要ですので、それぞれの期の理事さんは、きちんとした出席者のご連絡を締切厳守で、お願いいたします。

- * 昨年の反省から、各テーブルの期を書いた札は、ずっと最後まで置いておくようにいたします。
- * 今年は、変わり種の趣向といたしまして、同窓生の日本酒蔵元のお酒を用意し、蔵元自ら振る舞っていただく予定にしておりますので、期待していただけたらと思っております。
- * あと、講演会につきましては、演題・「愛光1期のレジェンド達が語る愛光今昔物語」として、1期生3名の方々に登壇いただき、司会を14期南海放送会長をお願いしております。学園創世記の貴重で興味深いお話がうかがえるものと思えます、楽しみにして下さい。

③ 広報委員会 （広報担当副会長）

- ・ 広報委員会といたしましては、年に一回の「同窓会だより」発行というのが、一番の仕事でございまして、今日、印刷ができましたものを皆様のお手元にお配りしております。今回は、13,600部印刷しております。同窓生には、11,000部あまり郵送し、残りは、在校生、保護者、教員、職員の方々に配布いたします。発行費は2,742,285円です。紙代などの高騰で、少しずつ費用は上がってきておりますが、年一回の大事な同窓会活動の報告の場でもあり、共有の媒体です。また、各期や職域等の活動をお知らせ出来、こういう集まりにも入っていただきたいと思っておりますので、「同窓会だより」につきましては、来年以降もしっかり編集して発行したいと考えております。18日同窓会総会での「講演会」についてですが、私の方で段取りを組んでおります。お3人の一期生の大先輩方に時間に限りはございますが、思う存分、昔の話や同窓会関連のお話を南海放送会長の司会でお願いしております。非常に楽しい、あるいは思い出深いお話になるのではと、今から楽しみにしております。

④ 総務委員会 ⑤ 組織強化委員会 （担当副会長）

- ・ まとめて発表させていただきます。現在、卒業生の総数は15,680名になります。残念ながらその内の789名の方がお亡くなりになっておられます。ですから、同窓会員としましては14,891名ですが、その中で女性会員は、1,000名を超えております。これから益々この数は増えてまいります。この会や各地区・支部の総会でも徐々に女性会員の割合が増えてきております。先ほどの同窓会員14,892名の内、住所が11,229名ということで、約3,000名の方が住所不明です。その中には住所削除依頼の方もいらっしゃいます。この会員の中には、愛光大好きで同窓会年会費も納入してくださる方が約3割、愛光が嫌いという方が約3割、どちらでもないという方が、約4割という構成になっております。我々としては、いかにこの4割の方を愛光大好きな同窓生になっていただくかということを努力していかなければならないことだと考えておりますが、中々3割を超えることが出来なくて、私もこの総務を預かった時は、せめて年会費納入35%を目指してまいりましたが出来ておりません。次期執行部には、是非とも3割5部に近づけていただきたいなと思っております。あとこれはお願いなのですが、各地区・支部同窓会総会に出席されている同窓生の年会費納入率は、当然のことながら高いわけですが、70%ぐらいで、100%ではござ

いません。各地区・支部同窓会の皆様には、先ずはそういう漏れを一つ一つ潰して
いってもらえたらと思っています。

- ・次に、愛光学園同窓会では地区・支部の他に準支部というものを制定し規程も出来て
おります。今、現在は、「愛光放射線科医会」「ALTC いっきゅう会」の2つがござい
ます。その他、いろいろな地域、職域の会があるのですが、まだ準支部としての登録
はされておられません。この辺りの活性化も必要ではないかと考えております。
- ・また、組織強化委員会として今後の一つの課題といたしましては、この四国松山には
同窓会本部がありますが、さて四国全体をどうしていくのかということがございます。
四国には、当然、愛媛県の他に香川県、徳島県、高知県がございます。それぞれの県
に同窓生がおり、それをいかに活性化していくのか、また、愛媛県には、同窓会が
始まって以来、活発な活動をされている今治支部もございます。ここの融合をどの
ように取るのかというのも今後の課題の一つかと思います。この事も次期執行部の
方々に解決していただきたいと思っております
- ・それから、先ほど来出ておりますが、学生達をいかにサポートするかということが、
同窓会の大きな役割の一つではないでしょうか。その中で、学生達をいろいろな活動
に引き込んで見ましょうということで、各地区・支部同窓会では、様々な試みをして
おります。この助成金について、細かいところまで決まっております、きちんと
明文化してお示ししたいと思っております。

⑥ 女性委員会 （担当副会長）

- ・私は48期で、女性の2期生になります。女性1期生の方が、現在39歳でお仕事や
子育てにお忙しい年齢で、女性委員会として、中々主だった活動は出来ておりません。
それでもLINEグループを作って、同窓会の情報を発信して、同窓会活動を紹介した
り、プライベートで出会った女子同窓生を引き入れたりしています。
今後、この輪が広がっていけたらと思っております。

（議 長）

- ・各地区・支部同窓会代表の方、各委員会の方、それぞれありがとうございました。
以上で、4. 報告事項 は終了いたしました。ここで、これまでのことにつきまして、
ご意見、ご質問等、ございますか。

（理 事）

- ・沖縄支部事業報告資料の中で、木原理菜様のお名前の漢字が間違えております。
お名前のことですので、修正しておいて下さい。

（沖縄支部会長）

- ・木原理菜様のお名前の漢字が間違えておりました。修正させていただきます。

4. その他

（ゴルフコンペ担当理事）

- ・昨年より、先輩から同窓会ゴルフコンペの幹事を引き継いでおります。よろしく願い
いたします。昨年は今年と同じく「奥道後ゴルフクラブ」で34名、アウトイン5組ずつ
10組のご参加をいただきました。今回の」は本日までではございますが、人数は不確定
ながら9組の参加表明をいただいております。先輩の頃から、アウトイン10組ずつ押さ

えていただいておりますが「奥道後ゴルフクラブ」は大変人気ですので、埋まらなければ10月5日の締め切り次第、お返ししなくてはなりません、是非、同期の方々にお声がけいただきまして、多くのご参加をお願いしたいと思います。同窓会総会資料の最後に私の連絡先が書いております。よろしくお願いいたします。

(理 事)

- ・質問ですが、次期同窓会会長が承認されましたが、来月の同窓会総会で会長に就任された後、副会長や委員会委員長などの執行部の選任手順というのがよく分からず、その手前で、私は今も組織強化委員会委員長となっております。
次期執行部の執行部役員、委員会構成役員も含めまして、同窓会の組織の選考手順について確認させていただきたいと思います。

(議 長)

- ・まず私の方から現状につきまして説明させていただきます。同窓会会長は、本日理事会で諮らせていただき、決定いたしました。役員を選出につきましては、愛光学園同窓会「会則」第7条 会長は、理事会で選出し総会で報告する。その他の役員は、会長が正会員のなかから指名し総会で報告する。
2 会長は、必要に応じて副会長のなかから筆頭副会長、特命担当副会長を選定する。

となっております。今まだ新会長とお話ししておりませんが、10月の同窓会総会に向けて主要なポジションの選定をしていただいているところだと思われます。

(新会長)

- ・まだ明確には、回答できませんが、任期途中での引き継ぎとなりますので、なるべく現体制を維持しながら、やっていきたいと思っております。今、正式に発表して良いのか分かりませんが、筆頭副会長を28期副会長にお願いしようと考えておりますので、それを前提に、週明けにも二人で調整して、体制を確認しようと思っております。委員会に関しても、なるべくそのまま引き続きお願いしたいと考えておりますが、それぞれお立場、お仕事等もあるかと思いますが、こちらからのお願いとしては、退任される方には自身で後任の方をご指名いただけたら助かるかなとも思っております。
- ・あと私が今考えていますのは、出来るだけリモートを使いながら、省力化していくということと、皆さんのお時間の制約を少なくすること、必要に応じてリアルにお目にかかって色々なことを相談させていただければと思っております。現時点ではこの程度の回答でご了承いただけたらと思います。

(議 長)

- ・理事のご質問のお答えの補足といたしまして、今の副会長、それから各委員会の委員長は8年前、私が会長になった時に直接お願いをして就任していただいております。そして、委員会の委員については委員長の方で選んで頂きました。ということで、今回、副会長、委員会委員長は、私の退任と共に任期満了という形で、今後は新会長体制の中でご指名される形となるかと思っております。

- ・ それでは、本日予定しておりました審議事項、並びに報告事項は、滞りなく進行しましたので、以上で終了したいと思います。最後に私の方から一言皆様にお礼を申し上げたいと思います。この8年間、本当に執行部の皆さん、それから常任理事、各期理事の皆様には、ご尽力いただいて、助けていただきました。冒頭申しましたように、大きく予定しておりました周年の事業、会員データベース事業、それから諸規程の整備等は、なんとか出来たかなと思いますが、まだまだ出来ていないことも沢山ございます。少し心残りなこともあります。今後については、新しい会長、執行部に期待をしていただきたいし、また、我々ができる部分についてはフォローしていきたいと思っております。それから、委員会とは別に各地区・支部同窓会について、私が会長をお受けした時には、各地区・支部は4ヶ所でした。それが現在は9ヶ所で、本当に日本全国、北は北海道、南は沖縄まで、出来ております。ひとえに21期理事の卓越した行動力で、こういう形が出来たということで、感謝を申し上げたいと思います。

本当に8年間、色々とお世話になりまして、ありがとうございました。

以上、理事会議事録について 議事録署名人が確認致しました。

議事録署名人 唐渡 有

[確認日：令和 7 年 10 月 8 日]

議事録署名人 小笠原 憲一

[確認日：令和 7 年 10 月 9 日]